

広告

美濃瑞穂から 地域を愛する全ての人へのメッセージ

朝日大学産業情報研究所叢書第 12 卷

「地域アイデンティティを鍛える —観光・物流・防災—」

畠地真太郎・米田真理・中垣勝臣(編著)

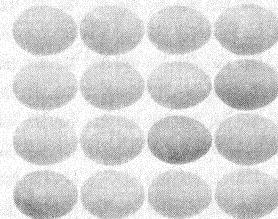
成文堂／3,240 円(税込)／ISBN:978-4792350659

朝日大学産業情報研究所叢書12

地域アイデンティティ を鍛える

観光・物流・防災

畠地真太郎
米田 真理 編著
中垣 勝臣



成文堂

人口減少の問題が日本社会全体に暗い影を落としかける中、「ある地域は無くなる！」「産業や活気が失われる！」という危機感が喧伝されています。

朝日大学産業情報研究所では、厳しい状況に取り巻かれた地域に対して少しでも助力となるために、3年以上にも渡るプロジェクト研究を行ってきました。その議論の中で、せっかく地域に力があるにもかかわらず、それを活かせず元気を無くしていく原因として、

地域の人たちが自分たちの地域の良さを知らないこと

があるという気づきに至りました。

この本では、岐阜県・瑞穂市を出発点としながらも、確固とした地域のアイデンティティを創り上げていくことの重要性を、日本の全ての地域に対するメッセージとして投げかけています。

【内容】

- 第1章 地域間交流と相互理解に果たす地尊心(ちそんしん)の役割
- 第2章 観光立国への課題
- 第3章 観光政策に関する近年の整備拡充と今後の課題
- 第4章 国内における観光と物流事業－消費者物流と観光の接点－
- 第5章 取り戻せ、地域の誇り－桑名「水郷舟めぐり」を追って－
- 第6章 産業遺産の観光資源化－イギリス産業革命と工業化の足跡を辿る－
- 第7章 災害児に途絶しない所在確認のための通信手段
- 第8章 かきりんしつてる？－瑞穂市イベント会場での市政広報への意識調査－